

1994年度日本気象学会奨励金受領候補者の募集

日本気象学会は、研究費・研究環境に恵まれない中で研究・調査に努められている方を奨励するために、「日本気象学会奨励金」制度を1970年に設けました。その後、小・中・高等学校で地学教育に従事している先生の中で、特に実践的な気象教育を進めている方も奨励できるよう対象を拡げ、気象教育の振興を図る一助にしています。現在、毎年3件、1件につき7万円を贈与しています。

1994年度の奨励金の募集を下記の要領で行いますので、受領候補者を推薦される方、あるいは、受領を自ら希望される方は、申請書を提出してください。

(この募集は日本地学教育学会にも案内を出してもらうようお願いしています)

1994年3月

日本気象学会 理事長

記

締切：1994年5月31日(火)必着

送付先：〒100 東京都千代田区大手町1-3-4

気象庁内

日本気象学会事務局気付

奨励金選考委員会

用紙：A4版縦、横書き

申請書および添付資料

1. 応募対象部門：一般研究調査または気象教育
(応募内容が両方にまたがる場合は、メインとする部門を選ぶこと)
2. 応募題目
(応募した一般研究調査または気象教育の内容を簡潔に示すもの)
3. 応募者氏名、ふりがな、印、生年月日、勤務先、職名、および、連絡先(郵便番号、住所、電話)
(共同研究の場合は、応募者を連記すること)
4. 応募者略歴
5. 応募題目に関して、過去に実施した事項とその成果の概要、および、今後取り組みうと予定している計画の概要(あわせて1,500字以内)
6. 過去の一般研究調査または気象教育に関した出版物、報告、資料等(コピーでよい)
7. 推薦者氏名、印、勤務先、職名、および連絡先(郵便番号、住所、電話)
(自ら応募する場合でも、必ず推薦者を付けること)

8. 推薦理由(1,500字以内)

(一般研究調査部門で応募する場合は、特に応募者の研究環境(指導者、研究時間、研究費等)について触れること)

募集概要

1. 採用件数は、一般研究調査部門と気象教育部門を合わせて原則として3件である。内訳についての決まりはない。
2. 一般研究調査部門
 - (あ) 3. の気象教育以外の分野の気象学・気象技術に関するテーマについての研究・調査を対象とする。
 - (い) 応募者は、会員とする。
 - (う) 研究環境(指導者、研究時間、研究費)に恵まれていないことが条件である。従って、大学あるいは研究機関に勤務または在学し、経常あるいは特別研究費の配分を受けて気象学の研究に従事する者は、原則として奨励金の対象外である。また、応募した研究調査題目について他機関から既に研究助成金を受けているものも、原則として対象外である。
3. 気象教育部門
 - (あ) 現場における気象教育の実践、または、教材の開発などの研究調査、ならびに、これら気象教育に関連した研究調査を対象とする。(一般的な研究調査でも気象教育に結び付くものは、この部門に含まれる)
 - (い) 小・中・高等学校等の先生を対象とし、会員外の応募も受け付ける。
4. 応募題目の内容の評価について
 - (あ) 応募題目の内容の完成度の高さは必要条件ではない。
 - (い) 選考には、過去の調査・研究・実践の経歴およびその内容を重視する。将来の計画は、過去の実績から十分実行可能であると判断できるものであればよい。
 - (う) 関連学会、関連研究会や、関連機関の調査研究会等に発表または投稿がなされていることは、応募題目の中身について関係者からそれなりの評価が与えられたこ

とを示す材料と考える。

その他

1. 選考は、奨励金受領者選定規定に従って、理事長の委嘱する5名の選考委員によって行われる。
2. 1994年度の奨励金贈呈は、10月18日-20日に福岡で開催される秋季大会で行う。
3. 過去の受領者
(70) 長野 美文, 久保田 効, (71) 山川 弘, 竹内 丑雄, (72) 杉山 清春, 竹内 新, 地迫 良一, 深津 林, 清水 喜允, (73) 加藤 一靖, 小岩 清水, 村松 照男, (74) 矢野 兼三, 内山 文夫, 櫃間 道夫, (75) 岸田 和博, 鈴木 和史, (76) 山田 幹夫, 力武 恒雄, 松村 三佐男, (77) 小形 明, 宮川 和夫, 永沢 義嗣, 佐々木 芳春, (78) 島村 泰正, 伊豆味 正吉,

春日 信, 浦野 弘, (79) 木村 悠, 坂上公平, 小柴 厚, (80) 山中 博, 若原 勝二, 中井 公太, 横山 博, (81) 細野 正俊, 西本 洋相, (82) 西田耕造, 山内 博行, 原嶋 宏昌, (83) 田頭 正広, 渡部 浩章, 鈴木 欣也, 丹 英二, 長島 真, (84) 平 隆介, 加藤 敏彦, 柴山 元彦, (85) 中田 隆一, 水野 量, 名越 利幸, (86) 大奈 健, 江上 公, 半田 孝, 瀧島 幸市, (87) 入田 央, 三品 博, 榊原 保志, (88) 大野木 和敏, 銘苅 真正, 金城 勝重, 橋本 雅巳, (89) 松本 崇司, 松田 耕治, 塩澤 定道, 有賀 公平, 西銘 宜正, (90) 横田 寛伸, 松村 哲, (91) 榎野 泰夫, 浅野 浅春, 岡田 哲也, 居島 修, (92) 中田 裕一, 川野 浩, 今 勝義, (93) 木俣 昌久, (94) 吉田 洋一, 下畑 五夫, 植田 隆, 古川 善朗

気象集誌「TOGA-COARE」特集号のお知らせ

気象集誌編集委員会

日本気象学会では、気象集誌の1995年2月号(73巻1号)で「TOGA-COARE(大気海洋相互作用特別観測実験)」の特集号を計画しています。TOGA-COAREは国際共同観測計画として1992年11月-1993年2月の期間、熱帯西部太平洋で観測が実行され、大気・海洋に関する総合的な観測データが得られました。その後、世界各国でこのデータを用いた研究が精力的に行われていますが、日本でも1993年秋季大会特別セッションにおいて多くの興味ある研究成果が報告されています。今回の特集号では日本の研究成果を中心に取まとめ、今後のこの分野の研究の進展を一層加速しようとするものです。

下記の要項に従って TOGA-COARE に関する研究論文を募集しますので、ふるってご応募ください。

- (1) 内容: TOGA-COARE に関する研究成果
- (2) 応募様式: 通常の気象集誌投稿規定に従う(4部, 「TOGA-COARE 特集号」と明記)
- (3) 提出期限: 1994年6月31日
- (4) 提出先: 〒153 東京都目黒区駒場4-6-1

東京大学気候システム研究センター
新田 勲(気象集誌編集委員長)

各応募論文については通常の基準で査読を行い、論文の採用決定及び編集は気象集誌編集委員会が行います。採用の最終決定は1994年12月に行い、刊行は1995年2月の予定です。なお応募論文については通常のページ・チャージが課せられます(気象集誌の投稿規定参照)。